



あかしあ台小だより

令和6年度6月号

運動会 ご観覧ありがとうございました

5月25日、第35回の運動会を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、予定通り実施することができました。

子どもたちは本当ががんばっていました。玉入れ、綱引き、騎馬戦、学団ごとの競技では、合図やルールを守ってチームで協力してがんばりました。各学年の走競技でも、一人一人が自分の中の精一杯を出し切ってがんばっていました。学年が大きくなるにつれて、バトンパスのスピードが速くなっているのを見ると、子どもたちは着実に学習を積み重ね、成長しているのだと思いました。

演技や競技へのがんばりだけではない部分での素晴らしい姿も見られました。

リレーで最下位が確定するような差をつけられてバトンをもらった最終走者が、ゴールまで、本当に全力で走り切ろうとする姿がありました。

団体競技で自分の組が負けてしまったときに、相手の組のがんばりに惜しみなく拍手をする姿がありました。

また、1・2年の玉入れの「玉片づけ」で、片づけ終わって、全員がほぼ自分の場所に座っているときに、玉が一つだけ地面に転がっていました。それを一人で走って片づけに行ってくれた子がいました。

「勝ってうれしい、負けて悔しい」だけでなく、全力を尽くした自分やチームメイト、相手チームを認める素晴らしい態度だと思います。スローガンにある「勝っても負けても笑顔」を、態度で示してくれる子どもたちがたくさんいることを本当にうれしく思いました。

このように、子どもたちが全力でがんばり切れたのは、子どもたち自身ががんばったことはもちろん、あかしあ台小の教職員が一丸となって指導・支援にあたってきたこと、さらに、保護者の皆様や地域の方々が、運動会当日やそれまでの練習期間を含めた日々ご支援のおかげです。本当にありがとうございました。

草刈り・除草作業、ありがとうございました。

5月21日にボランティアの皆様によって草刈り・除草作業が行われました。運動会開催に向けての環境整備として活動していただきました。当日は、暑い中でしたが、たくさんの方の来ていただき作業をしていただきました。またそれに先立って、5月18日にはスポーツ21の方々にも、運動場側の法面(斜面)を中心として除草作業をしていただきました。

伸びていた草がきれいに刈り取られてすっきりしたことも、もちろんうれしいのですが、それよりも、学校を支えてやろうというお気持ちで集まってきていただけていることが本当にうれしいです。あかしあ台小学校の教育活動への日々のご理解とご協力に感謝いたします。

校長 田中 裕貴

